



桃太郎、出陣の季節です。

すっかり村の特産品の新しい“顔”として定着した夏秋トマトの桃太郎。

ころころと選果場を駆け巡って、その日のうちに岐阜市場へと出て行きました。

広報 ひがし しらかわ

1993
平成5年

8

No. 387

- 発行/東白川村
- 編集/企画財政課
- 岐阜県加茂郡東白川村神土
〒509-13 ☎05747(8)3111
- 印刷/下呂印刷株式会社

人口の動き

—7月末住民登録人口から—

世帯数	904世帯
人口	3,439人
転入	4人
転出	2人
出生	6人
死亡	8人

先月と比較して増減なし
 昨年と同月と比較して
 14人減



大きさによって大・中・小と振り分けられます。



箱詰め作業も大忙し……

若者を引き止める 村とは……?



「えっ妊婦さんの状態が機械でわかるの!」(母子センター)



去る六月十九日、中学二年生四十二名が、村内の十八の事業所で「職場体験学習」を行いました。中学生という多感な時期、あこがれの仕事、興味ある仕事を体験した彼らは、何を感じたでしょうか。今月は、その感想を通じて、仕事と職場、そして村の活性化について考えてみたいと思います。

体験して初めて わかった大変さ

『保健婦さんは、とても必要だと思えます。病院に忙しくて行けない人の相談にのってあげなくてはいいけません。…前よりもなりたいたいと思いました。話を終えて笑顔で帰っていく姿をた

た…。(保健婦を体験した曾我靖子さん)
これは、生徒の感想の一つです。

「職場を知る」という目的で昨年度から二年生を対象に実施されているこの試みに今年も四十二名が、次ページの表のよう

くさん見たいと思えました。仕事というのはいいいことばかりではありません。つらいことはあるけれどとてもやりがいのある仕事だと思いま

生徒たちは、初めて体験したあこがれの職業、興味ある職業に感動したことはもちろんですが、ふだん私たち大人がなんでもないと思っている例えば、人との接し方などにも大きな関心を持ったようです。



山林図面に取り組んだ生徒(森林組合)

生徒の抱いた感想をもう少し紹介しましょう。

『看護婦さんの仕事は思ったより多くてびっくりしました。患者さんに接したりする時はすごく明るく接しているのです。…と思いました。私も看護婦になつたら明るく接したいと思いました。』(看護婦を体験した安江裕子さん)。

『どんなお客さんにもあいさつをできることが一番すごいと思いました。知らない人なのによく恥ずかしがらずにあいさつ



「きこちない手つきで『お待たせしました』(喫茶雅)

「お風呂の手伝いは大変だったけど背中を流してあげるとすごく喜ばれて『今日は来て良かった』といわれすごくうれしかった。」(せせらぎ荘でティ・サービスを体験した安江智美さん)。

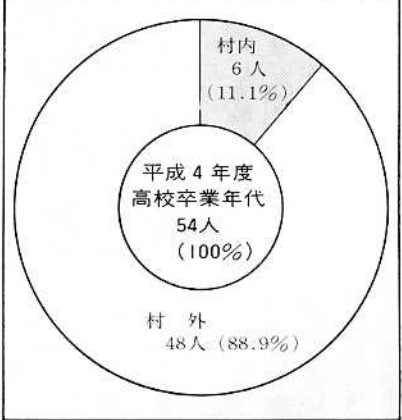
「越原保育園で保父を体験した安江邦晴さん。」

ができるなあと
思いました。つ
ちのご館で物産
販売を体験した
安江孝寛さん。

『半日でこれ
だけ疲れるなら、
一日働いたらも
うダメかもしれ
ません。でも保育園の先生たちはもつと疲れているのに根を上げないことはすばらしい。』

活動場所	職 種	人 数	
		男	女
東白川村役場	保健婦・助産婦		2
東白川病院	看護婦		2
	検査技師		1
	薬剤師		1
	栄養士		1
せせらぎ荘	ヘルパー		4
保育園	保母・保父	3	4
ふるさと企画	販売員	3	
JA(農協)	サービスマン	1	
森林組合	作業員	2	
東白川駐在所	警察官	1	1
東白川分遣所	消防士	2	
榎古田オート	整備士	2	
安江建築	大工	1	
丸登建設(株)	土木施工技師	1	
新田建設	造園業	1	
伸光電気商会	電気工事	1	
今井印刷所	印刷業		1
青山商店	店員	2	
くろいぬや	店員	2	1
喫茶 雅	飲食業	1	1

約9割が村を離れる



この点について現在の中学生たちは、またその親た

親の考え 子の思い

中学生たちがこうしたすばらしい体験をできたのも生徒たちを受け入れた事業所の協力のおかげですが、それも、村内の職場に少しでも興味を持って、村に戻って欲しい」という願いがあればこそではないでしょうか。

しかし現実には、毎年中学校を卒業していく四十人前後の子

どもたちは、自宅から白川高校へ通学する子などを除けば、大半が村を離れます。

高校、大学と進学し、就職となれば、ほとんどが働き場所を村外に求めているのです。

左のグラフをご覧下さい。平成四年度の高校卒業年代(十八歳、十九歳)の進路を示したものです。

村内に就職した人と村に住んで村外へ働きに出ている人を合わせて、五十四人中わずか六人、一・一割に過ぎません。したがって、この年代では九割近い若者が村を離れていることになりました。

ちほどのような意識を持っているのでしようか。

広報では、一つの試みとして、中学二年生を子を持つ親四十二人と来春卒業となる三年生四十一人を対象に意識調査を実施しました。

全体の回収率七二割程度ということもあり、これが全ての考

えとはもちろんいえませんが、左のような結果となりました。

子どもが二男であるとか女の子といったさまざまな条件はありますが、「家を継いで欲しい」と答えた親は、回答のあった二十二人中四人(一八・二割)。

それに対し「村に住みたい」と考えている中学生は、三十八人中十七人(四四・七割)。

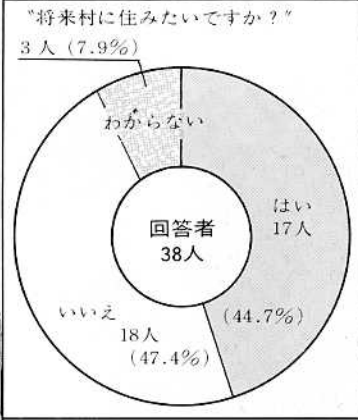
この時点で「村に住みたい」と考えている子どもが約半数を占めるのに対し、それを望んでいる親は、わずかしいかないという皮肉な結果と

なりました。

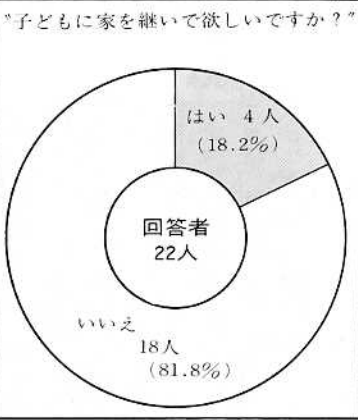
「村に住みたい」と考えている子どもたちの理由には、「家を継ぐ」「住みやすい」「子どもを育てるのに良い環境」などを挙げています。

村を全体視すれば、「過疎化」「後継者不足」が問題にされませんが、個々の家庭では、「家を継いで欲しい」と思う親は、意外に少ないことを、どう考えれば良いのでしようか。

子の思い



親の考え



(次ページへつづく)

中学生が感動した 気持ちをおお切にしたい!

村に住みたい ない理由

それでは、「将来村に住みた
くない」と答えた四十七名の生
徒たちの理由は何でしょうか。

男、女を問わず最も多かった
ものは、「自分の特徴を生かせる
自分にあつた職場がない」とい
うもので、「村に住みたい」と
答えた生徒であっても、この点
で必ずしも家業を
継ぐとは限りませ
ん。

また、「将来何
になるかを決めて
いる」と答えた生
徒に具体的に何か
を尋ねた質問には
「プログラマー、
コンピュータ関
係の仕事、ツア
ーコンダクター」
など、いわゆる都
市型の横文字職業
がかなり目立ちま
した。

職場体験をした
生徒の感想の中に
は、「とにかく疲
れた」というもの
がかなり見受けら

天工に挑戦した生徒（安江建築）

れましたが、女子生徒が看護婦
や保母さんのように人とのふれ
あいを体験してそのすばらしさ
に感動した反面、男子生徒の体
験した村の産業の多くが、どち
らかといえば、肉体労働の分野
であり、村の伝統的な産業であ
るこれら農林業、建築業、製材
業などが後継者不足で悩んでい
るにもかかわらず、前ページの
親の意識調査からもわかるよう
に、「きつい仕事だから継がせた
くない」という相反した気持
ちがあることも事実なのです。

入ってくる人 出ていく人

村全体でみると、中学卒業か
ら高校卒業までの年代層のほと
んどが村外へ流れる事実を指摘
して、悲観的な意見を持つ人も
多いと思います。

そこで、村の人口の増減をも
う少し掘り下げてみましょう。

人口の増減には二つの要因が

あります。

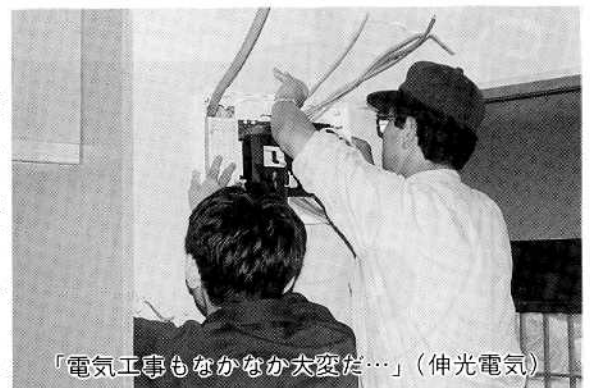
人が生まれたり死ぬこと
で人口が変化することは、
自然的要因からなるもので、
これを「自然増」あるいは、
「自然減」と呼ぶのに対し、
何か目的を持って村外へ出
ることと入ってくることに
より変化することを「社会
増」、「社会減」といいます。

この「自然増・減」と「社
会増・減」合わせたものが
その年の人口の増減になり
ます。

村の人口異動届によれば、昨
年度出生が二十八人、死亡が三
十八人で十人の自然減に対し、
社会増・減は、転入者八十八人、
転出者百人で十二人の社会減と
なりました。

人の生死が要因となる自然増
減はやむを得ないこととして、
気になるのは社会増・減です。

村の社会減は、昭和六十年こ
ろまでは、年間四十人から五十
人くらいの数字でしたが、それ
以降、特に平成になってからは
十二、三人になりました。これ
は、過去十年間、転入者がほぼ
横ばいであるのに対し、転出者
が減ってきたことにより、
毎年四十人前後の中学生が、



「電気工事もおかぬか大変だ……」（伸光電気）

卒業し村を離れても、その数と
同程度の人が入っているのです。
次ページの表をご覧ください。
これは、昨年度の転入者八十八
人が、どういう目的で入ってき
たかを示すものです。

いったん村を離れた人も二十
一三十九歳くらいまでの間に、
家を継ぐなどの理由から戻って
来ていることがわかりいただ
けると思います。

この表は、社会減は意外に少
いという感じを与えてくれます
が、同時に村へのＵターンの方
齢をもう少し若くできないかと
いうことも考えさせてくれます。
そうすれば人口の高齢化にも
歯止めがかかり、もっと活気が
生まれるような気がするのです。

中学生のすばらしい 感動の受け皿を

下の表からわかるように、Uターナー者四十人の九十二・五割にあたる三十七人は、二十歳から三十九歳までとなっています。つまり高校や大学を卒業した後、数年ないし十数年の間、村外の職場で働いて帰ってきているわけです。

こうした人たちがもつと若い時に、極端ないい方かもしれないですが、学校卒業と同時に戻ってもらえるような方法はないものでしょうか。

職場体験をした中学生たちが感じ取った新鮮な感動を無にしないのです。

事由 / 年代	～19	20～39	40～	計
Uターナー (家を継ぐ等の理由)	1	37	2	40
仕事関係 (学校の先生など)		10	1	11
結婚 (結婚により転入他)		4		4
その他 (転入者の家族他)	12	16	5	33
計(人)	13	67	8	38

〈住民異動届より〉



平成三年より稼働のプレカスト工場

中学生たちが、将来なりたいと思っている例えばコンピューター関係の仕事などは、確かに都市型かもしれませんが、村内のさまざまな分野でいわゆる近代化は進みつつあります。プレカスト工場などは、その典型的な例でしょう。

村の最大の地場産業ともいえる木造住宅建設の分野に登場したこの工場は、機械化、コンピューター化によって速くかつ正確な材加工を実現したばかりでなく、そこで働く従業員の社会保険や厚生年金などの保障制度や給与システ



愛子先生の絵本の時間は人気の的

ム、休日の制度など明確な雇用条件を打ち出しました。その結果、現在プレカストの職員数は十三名。この中にはUターナーしてプレカストに入社した三名も含め、二十代が四人、平均年齢も三十八、九歳くらいと活気に満ちた職場になりました。

また、新しい分野の産業としての注目はふるさと企画です。「村おこし」を目標として掲げた、この第三セクターの会社は、例えば特産のトマトの規格外品から「とまと

のまんま」というジュースを生み出しヒット商品としたように、若い世代のアイデアが原動力となっています。

「保育園のころから保育士さんになることが夢でした」と話してくれ

子どものころからの夢を実現

「保育園のころから保育士さんになることが夢でした」と話してくれ

たのは、二年前から五加保育園で保育士として働いている大沢の今井愛子さん(21)。

今井さんは、中学生のころ保育の仕事内容など勉強に行ったこともあった。

「町の幼稚園でも実習しましたが、やっぱり村が一番いいと思いました。おかげさかもしれないけど、子どもたちが成長していくことがわかるようで、子どもが大好きだし、やりがいのある保育になれて本当に幸せだと思っています」。



入念に商品をチェックする村雲さん

自分の考えが生かせる職場

これらの例に見るように、何とか若い人たちが「働いてみたい」と思えるような職場をつくろうという努力がまず必要ではないでしょうか。

「村の過疎化は心配するけど、自分の子どもは村に残したくない」と考える前に、子どもたちのために魅力ある「受け皿」を真剣に考える時期ではないでしょうか。

高校卒業と同時に九年間、愛知県で電気関係の仕事をした平の村雲和裕さん(30)は、三年前、ふるさと企画オープンと同時に

にUターナーし入社しました。「村を出てもいずれば村に戻ると決めていました。そろそろ戻ろうと考えていた時、ちょうど村おこし会社ができる聞き興味を持って……。今の仕事は(ふるさと企画)、スタッフも若く、自分の考えがいろいろな面で生かせるやりがいのある仕事だと思っています」と話してくれました。

85.97パーセント

(衆院選投票率)

衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官 国民審査 参議院岐阜県選出議員 補欠選挙



厳正かつ慎重に開票は行われました。

六月十八日の衆議院解散に伴う第四十回衆議院総選挙、最高裁判所裁判官国民審査と参議院岐阜県選出議員の衆議院くらし替えによる参議院補欠選挙の投票が七月十八日、村内五か所の投票

票所において行われ、午後八時三十五分に衆議院選挙の結果を発表。次いで午後八時五十分には参議院補選の結果を発表し午後十時三十分をもって終了しました。なお、東白川村開票区の開票結果は下のとおりです。

衆議院総選挙が、政治改革選挙といわれるほど白熱した選挙戦となったこともあり、正午の時点で前回の衆院選(平成二年)をやや上回る六二・一五割と順調な出足となりました。最終的な投票率は、八五・九七割(神土投票区八九・四六割、神付投票区八四・六八割、越原下投票区八三・五七割、越原上投票区八四・一七割、五加投票区八五・〇二割)と前回の衆院選(投票率八七・三〇割)には及ばなかったものの、有権者の国政に対する関心は高かったようです。また、開票は午後七時から村民センター大集会室で始まり、衆議院、参議院補選、最高裁国民審査の順に行われ、午後八時三十五分に衆議院選挙の結果を発表。次いで午後八時五十分には参議院補選の結果を発表し午後十時三十分をもって終了しました。なお、東白川村開票区の開票結果は下のとおりです。

衆議院議員選挙開票結果

前日の有権者数	2,688人	
投票総数	2,311票	
有効投票	2,266票	
無効投票	45票	
候補者の得票数	藤井孝男 自由民主党	1,672票
	山下八洲男 日本社会党	209票
	高井かずのぶ 日本新党	163票
	金子かずよし 自由民主党	117票
	坂下さだし 日本共産党	77票
	古屋けいじ 自由民主党	28票

参議院岐阜県選出議員補欠選挙開票結果

前日の有権者数	2,688人	
投票総数	2,309票	
有効投票	2,208票	
無効投票	101票	
候補者の得票数	笠原潤一 自由民主党	1,603票
	岩崎昭弥 日本社会党	407票
	山本博幸 日本共産党	198票

親しみやすい広報紙づくりをお手伝い!



今井 嘉徳さん 安部加代子さん 安江 房子さん 五十川恵子さん 今井 章さん 安江 美鈴さん 村雲 康彦さん
(西 洞) (大 沢) (大明神) (久須見) (曲 坂) (神 付) (大 口)

地域の情報窓口を努めていただく広報モニターの皆様が新しく代わりました。親しまれる広報紙づくりをお手伝いいただくモニターさんへお気軽に情報をお寄せ下さい。

新農業委員が 決まりました

新しい農業委員

(敬称略)

《選挙委員》			
集 落	氏 名	所 属	新 旧
平	田 口 治 道	無所属	新
下親田	有 田 亨	"	"
上親田	大 坪 兼 行	"	"
中 通	安 江 隆 司	"	前
神 付	村 雲 巳千保	"	"
中 谷	田 口 信 夫	"	"
加舎尾	樋 口 久 人	"	"
西 洞	小 池 健 一	"	"
曲 坂	村 雲 勇 市	"	"
日 向	安 江 久 治	"	"
陰 地	安 江 浩	"	新
栃 山	安 江 博	"	前
大明神	安 江 正 晃	"	新
柏 本	古 田 徳	"	"
大 沢	今 井 満州男	"	"

— 15人が無投票当選 —

任期満了に伴う東白川村農業委員会選挙は、七月六日に告示され立候補者の受け付けを行ったところ、村の選挙委員定数十五人を超えなかったため無投票となり、七月十一日の選挙会で届出のあった十五人全員が当選と決まりました。

向こう三年間、農家の代表としてご尽力下さる新しい委員の皆様さんは左の表のとおりです。

また、農業委員会の構成は、農業者から選挙される委員十五人と選任委員六人（議会推薦五人、農協推薦一人）の計二十一人で組織されています。

村議会、農業協同組合から推薦された選任委員の皆様さんは次

のとおりです。〈敬称略〉

◆村議会推薦委員

古田 伸幸(大口・前)
桂川 眞郷(黒淵・前)
今井 建夫(宮代・新)
安江 力男(下野・前)
古田啓治郎(久須見・前)

◆農業協同組合推薦委員

村雲 孝平(日向・前)

会長に桂川眞郷氏就任

新しい委員による農業委員会総会が七月二十三日に開かれ、会長に桂川眞郷氏、会長職務代理者に村雲孝平氏が選ばれ、新しくスタートを切りました。

取水場・浄水場が完成

東白川簡易水道事業

昨年から工事がスタートした、大明神川を水源とした東白川簡易水道事業。この三月までに、「心臓部」ともいえる取水場と浄水場の一部(管理棟・ろ過池)が完成しました。

現在は、浄水場の外周工事など残工事で水を配水するための配水池、配水管工事に取組まれています。



浄水場管理棟

浄水場では、送られてきた水をさらに安心して利用いただくための処理を行います。

管理棟にある除濁機によって水に溶け込んでいる濁りや色を取り除き、ろ過池へ送って、目に見えないような細かい砂などを再度取り除いたうえで消毒をし、各家庭へと配られます。

また、二十四時間体制で、水質や水量のチェックを行い、データを役場へ届ける監視装置を設置します。

まさに、安全な水を作る工場であるこの両施設は、国や県からの補助金に加え、みなさんが加入している国民年金積立金還元融資により作られました。

働きを簡単に紹介しましょう。

取水場は、その名の通り、水を取る施設ですが、ただ水を取るだけでなく、浄水場へ送るまでの間にここで最初の浄化をするシステムになっています。

ここでは、無数に穴の空いた管を川底に埋め、その上に大きな異なる粒径の石を四層積み上げた大きなゴミなどを取り除き、さらに浸透した水は沈砂池で砂が除かれ、導水管を通して九百メートル離れた浄水場へ運びます。



取水施設

縄文時代へご招待



陰地遺跡発掘調査



縄文式土器の破片

百㎡。この範囲に土器の破片

◀陰地遺跡で発見された土器の破片

今回の調査は、財団法人岐阜県文化財保護センターが行っているもので、今年度は、東白川村も含め県内十二市町村でこうした発掘が実施されます。陰地遺跡は、将来越原バイパスのコースとなるため、その工事に先立って今回の発掘調査となったものです。

現在は、土、日曜日を除き、老人クラブのみなさん十四、五人が参加して発掘を実施しています。

最終的には、千五百㎡発掘の予定ですが、これまでに発掘したのは四百㎡。この範囲に土器の破片

「私たちの祖先は、いつごろからこの地に住んでいたのでしょうか？」
去る五月十三日から十月三十一日までの予定で陰地遺跡（藤の木橋付近）の発掘調査が行われています。

この調査現場を尋ね、（助岐卓県文化財保護センターの各務光洋さんにお話を伺いました）

二千五百年前にすでに生活していた？

今回の調査は、財団法人岐阜県文化財保護センターが行っているもので、今年度は、東白川村も含め県内十二市町村でこうした発掘が実施されます。

など小さい物まであわせると実に約五千点もの出土品が出てくるとのこと。

文化財保護センターの各務さんは、「この付近では以前から石器や土器の破片が、見つかっていましたし、実際掘り出す前は、地元の人へ何にも出ない」とおっしゃっていました。三

十センチくらい掘った段階で、土の色が変わり、黒いしみが丸い広がりを見せるようになりました。そこからは、矢じり、石斧（石おの）、縄文式土器などの破片が多数出土しています。

また、木炭（火を使った跡）も出ており、出土したものの形態から見て縄文後期にここに住居があり、火を使って狩猟や採集の生活をしてきたことが考えられるでしょう」との見解。



陰地遺跡発掘現場

おしらせ

夏の節電にご協力を

暑い夏、快適な生活を送るのに欠かすことができないのがルームエアコンです。

これらのエアコンが、真夏の暑い盛りに一斉に「スイッチオン」となると電力の消費量がグーンと高くなるばかりです。

そこで夏の節電ポイントを紹介いたします。みなさんのご協力をお願いします。

①エアコンの設定温度は二十八度を目安に。：設定温度を一度変えると消費電力は一〇割も変わります。

②窓にはカーテンやブラインドを。：カーテンを一枚引くだけで太陽熱の侵入が約半分になります。

③エアコンフィルターの清掃はこまめに。：フィルターが汚れていると送風が悪くなり一〇割ぐらい電力が無駄になります。

④エアコンの室外機に日除けを。：暖房も考えると、室外機は南向きの風通しの良いところにスノコで日除けをすると効率があップします。

⑤冷蔵庫は(1)ドアの開閉を少なく(2)熱い物は冷ましてから(3)詰め込み過ぎに注意を。：これらの対策で消費電力が一〇～二〇割節約できます。

「まちづくり標語」を募集

まちづくり月間実行委員会では、魅力あるまちづくりをすすめる、愛着と誇りの持てるまちをつくっていくための合言葉、標語を募集しています。

●主催／まちづくり月間実行委員会（後援／建設省）

●募集期限／平成五年十月三十一日（当日消印有効）

●応募方法／ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号、職業（または学校名、学年）、応募部門



一口に「縄文後期」といってもピンときませんが、今から約三千五百年前。そんな大昔に私たちの祖先がこの地に住んでいたと考えるだけで、何かワクワクしませんか？

室町期・江戸期の

ものも出土

陰地遺跡で出土したもので珍しいとされるのは、手のひら大の石斧、水晶で作られた矢じりなど。どれも手作業だけで作ったとは思えないほど精巧にできており、古代人の器用さをうかがわせるものばかり。

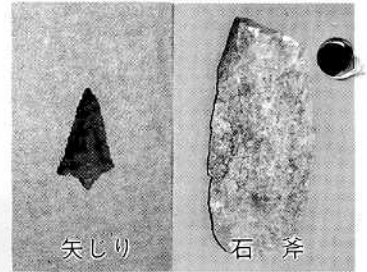
各務さんの話では、使われている石を見るだけでもどの辺りの地域と交流があったかがわかるようです。

また、この遺跡からは、縄文期のものばかりでなく、室町期後半や江戸期後半の陶磁器の破片もわずかながら出土しており、そうした時代にもこの地に人が暮らしていたことも間違いないようです。

今回の出土品は、穂積町にある同センター内で整理をし、土器の破片などは、集めてパズルのように合わせ、足りない部分を図上復元といった細かい作業

をします。

また、今年のも文化展（十一月二、三日）で出土品を一般公開する予定になっています。



矢じり 石斧

方については、石器の形を覚えることが早速だとか。

「最初はどれも同じ石に見えました」と話してくれた老人クラブのみなさんも、今ではすっかり考古学者の卵。

石器の形を

知る(と)

各務さんの話では、こうした遺跡のある場所に共通していることは、①川に近い②日当たりが良い③水はけが良い場所だそうです。また、石器の見分け

はすっきり考古学者の卵。陰地遺跡でこれだけ大量の出土品が出てくるのですから、あるいは、みなさんの周りに遺物が眠っていないとも限りません。道端に落ちている石を拾って見て下さい。ひよっとすると縄文人の使った道具なのかも…

文化財を守る気持ちを持って欲しい

発掘調査の仕事に携わって一年という各務さんは、発掘の魅力について次のように話してくださいました。

「何千年も眠っていた先人の遺物を掘り出した時、再び日のあたる場所へ出て来た出土品を見ると生き返らせたいなという気持ちになります。大昔の生活を想像することもできます。そういった点が一番の魅力です。そこで発掘している間にも近所の子どもたちが「石器ですか」と石を持ってきます。

その石が遺物である場合もあればそうでない場合もある。しかし子どもたちがこうしたことに興味を持ち、貴重な文化財を守ってほしいと思うことが一番大切なのではないでしょうか。

「石斧は掘る道具だったんです」



図書コーナー

幸せは急がないで

瀬戸内 寂聴著



人は平凡な毎日の中に「幸せ」を求めています。でも、今欲しくても訪れはしない。平凡な毎日をどれだけ自分らしく生きるか、「急がば回れ」そんな気持ちで幸せを探したいです。推薦人（21歳 女）

ノンタン かげもなかよし

ノンタンが、じぶんのかげといっしょに、いち、に、と、なんかいも、かけごえをかけてあるくのがおもしろかった。ぜんぶのノンタンのほんがよみたいな。推薦者（7歳 女）



（児童、生徒、一般）を明記のうえ、応募作品（一枚につき一点のみ）を書いて、〒102東京都千代田区紀尾井町三三三三（財）都市計画協会内まちづくり月間実行委員会標語募集係へお送り下さい。

●賞／【一般の部】特選（建設大臣賞）：賞状と副賞（現金五万円）一点ほか。【児童・生徒の部】特選（建設大臣賞）：賞状と副賞（三万円相当の図書券）一点ほか。

平成六年版県民手帳の予約受付中

「心を潤す県民手帳」県民の皆さんに親しまれている「岐阜県民手帳」が発行されます。県勢、市町村勢が一目でわかる最新の数値を掲載した各種統計資料、日常生活に役立つ事項などを収録した便利で使いやすい手帳です。

【サイズ】16・9センチ×9・1センチ
【総ページ数】一七六ページ
【色】五色（紺、エンジ、グリーン、緑、アイボリーホワイト）
【価格】四百三十円
【申込方法】班長さん、組長さんを通じてお申し込みください。
※詳しいお問い合わせは、役場企画財政課（有線二二八五）までお尋ねください。

竣工

ナス農家に朗報! 選果場オープン



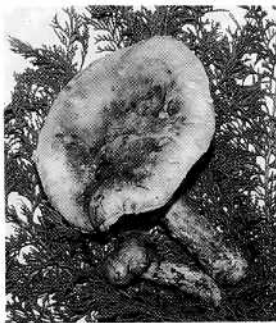
ナス農家に強い味方

夏秋ナス生産農家待望の選果施設の竣工式が、七月二十四日行われました。

これまで夏秋ナスの出荷は、全て手選果で行われたため、不均一だったり選果に時間がかかるという問題がありました。現在村には生産農家が二十七戸。この施設の完成は、こうした点を解消し、生産農家の面積拡大に期待が寄せられています。

初物

長梅雨の異常気象が もたらした産物



「西洞の村雲みいさん宅の山でマツタケが採れました」。秋の話題ならともかく季節は、

初夏、川では鮎かけの真つ盛り。このマツタケ、香りも手ざわりも真正銘の本物です。大きい方は、「開き」ではあったものの状態は良く、重さがなんと二百三十グラム。「長雨と涼しい気候が影響したのでは」とは村雲さんの話。ともあれ、今の時期からマツタケとなれば、今年の秋は、マツタケ大豊作の予感が...

研修

先生たちの夏休み どしやぶりの中の枝打ち体験



かっぱを着てもびしょぬれに...

八月三日、可茂管内で新しく小中学校の先生となったみなさんの勤労体験研修が行われ、男女合わせて六十九人が参加、新集村有林で枝打ちを行いました。「小雨なら決行」という計画でしたが、朝は小降りだったものの山ではどしやぶり。参加者は、雨がっぱを着てもびしょぬれの状態。忘れられない夏休みになったことでしょう。

講習

ちよっとした心遣いが ポイントです

七月六日、ふるさとセンターにおいて「接客・電話・包装技術講習会」が開かれ、商工会商



心を込めた包装が大切

業部会のみなさんなど三十人が受講しました。これは、観光協会が年間行事の一環として主催したものの。講師として岐阜市より児見山契先生（APO教育訓練研究所）をお招きしてのこの講習会、テーマが接客や電話の応待、商品の包装といった参加者たちにとって身近な内容だっただけに、関心も高かったようです。

戸籍の窓 敬称略（七月）



誕生おめでとう
ございます

- (曲坂) 菊田 光行 梨都子(長女)
- 喜美子 夏都子(二女)
- (柏本) 古田 正貴 佐奈恵(長女)
- 忠美 亮(二男)
- (大明神) 桂川 公幸 孝枝(二男)
- (上親田) 安江 正巳 岳大(長男)
- 七美 二男
- (柏本) 安江 雅次 夏美(長女)
- 美紀



いつまでも
おしあわせに

い じ ば ん

今井 学 (宮代)
加藤はるみ (七宗町)



おみやみ
申しあげます

- 古田 徳市 95歳 (久須見)
- 安江 ろふ 86歳 (下親田)
- 田口庄之助 84歳 (平)
- 安江 幸 74歳 (栃山)
- 伊佐治 強 73歳 (下親田)

発想

炭焼きで間伐材を有効利用



大ベテランが大活躍

「低価格の間伐材を有効に利用できないだろうか」この考え

から誕生したのが、森林組合の炭焼き窯です。

炭は今や燃料としてだけでなく、土壌作りや浄化槽などにも利用される人気商品。

曲坂の森林組合共販所前に五月に作られた二つの窯からは、この道六十年の大ベテラン九十二歳の安江正史さん（神付）らの手によって、これまでに六回炭が窯出しされています。

試作

これぞまさしく「一挙兩得」 園芸野菜フルコース



「一本の木からナスとトマトがいっぺんに実った？」

これは、陰地の松岡勝さんが栽培したものでナスの台木にト

マトとナスの穂木を接ぎ木したものです。

もともとナスもトマトもナス科の植物ですからこうした接ぎ木も可能なのですが、村の園芸農家の特産夏秋トマトと夏秋ナスが一度に楽しめるというまさに「一挙兩得」のアイデア。

白黒写真でわかりにくいと思いますが、ちょうど今が食べごろ。はたしてお味のほうは……。

企画

「なまはげ」で地域おこし？ 四集落合同盆おどり



「悪い子はおらんかネー」……

「なまはげ」ってご存知ですか？秋田県男鹿半島地方などに

伝わる正月行事で鬼の面をつけて家々をまわるというもの。

そのなまはげが東白川にも登場しました。と、いうのは大口中谷、加舎尾、西洞の四集落合同盆おどり（お盆フェスティバル）の宣伝を兼ねた不用品集めの出来事。なにしろ面は、本場秋田へ発注したという熱の入れよう。季節はずれのなまはげは、大評判でした。

恐怖

冷や汗!! 蛇が蛇を一飲み



「蛇が蛇を飲み込んだ」。上の写真は、蛇が蛇をちょうど半分くらい飲んだ状態のもの。栃山の安江努さんが工事現場

で撮影されました。蛇の共食いというだけでもびっくりしますが、飲んでいる蛇は、全身真っ黒でギラギラと黒光りしているなんともグロテスクなもの。この蛇は、この辺ではカラスヘビと呼ばれ、昔から「ぼつてくる」と言われている怖い蛇で非常に珍しいものとか

「弱肉強食」の世界とはいえない。なんとも涼しくなる話題です。

安江 君江 75歳（宮代）
安江 武 80歳（大明神）
古田甲子雄 68歳（久須見）
■善意の寄付●敬称略

〔社会福祉協議会へ〕

現金十万円●古田晃裕（久須見）
現金二十万円●安江化平（栃山）
現金十万円●安江千之（下親田）
現金一万百四十三円●村雲圭子（平）

〔五加保育園へ〕

絵本童話十二冊●堤澄枝（岐阜市）

〔東白川村茶業振興会より〕
飲み茶●十詰東白川病院、

十詰せせらぎ荘、二十詰東白川中学校、四十詰東白川小学

校、十詰神土保育園、十詰越原保育園、五詰五加保育園

■工事入札の結果

①は入札期日②は落札金額
および落札業者

▼沢尻東線橋梁架設工事

①七月八日②七千九百三十一万円、日本鋼管(株)名古屋支社

▼沢尻散策道・展望台新設工事

①七月二十二日②一千三百三十八万七千円、山田土建(株)

このコーナーの子どもたちみな同い年。
10年後、20年後「広報」をみればホラ！
1歳のあの子の顔が……



田口 裕章くん

(昌克さん・ナンシーさん長男＝柏本)

満1歳

ふれあい広場

新婚さん♡

■ワン・ショット■

妻(柏本)。

交際を始めて一年半でゴールインというお二人の出会いには、奥さんの会社の先輩からの紹介だとか。『優しくて女らしい所』とご主人が奥さんを評せば、『頼りになる人』と奥さん。つき合ってから半年後には結婚を決意したそうです。

奥さん真里子さんは美濃加茂市山之上のご出身。村の印象について、「山之上とあまり変わりませんよ」とのことでしたが、「バスで物売りに来るのにはちょっとびっくり」とのこと。

お子さんは、そろって男の子と女の子の二人がご希望。でも、一年くらいは、甘い新婚生活をエンジョイしたいというのもお二人同意見のようです。

さわやかな感じの素敵な素敵なお二人です。



安江敏之さん・真里子さん

この写真は引きのぼしてお二人に進呈します。

ふくも道目の生活史

16

▽万年筆

現代の筆記用具の主流は何でしょう。ボールペンではないか……と答える人が多いように思われます。

たしかにボールペンは家庭の中にころがっているという表現がびびったりするほど、あちらこちらで姿を見掛けます。

あちらこちらで見掛けるボールペンがすべて使われているかというと、どうもそうではないらしい……ということも周知の事実のようですが、ひとむかし前の万年筆となると、これはちよつとした貴重品の感じがしました。

パーカーとか、日本製のパイロットでも最高級品は目玉の飛び出るほどの値段がしたもので、俺もいつかはあんな万年筆を持つてみたい、と思った人も多いことでしょう。

けつして字をたくさん書きたいと思わなくても、持ってみた

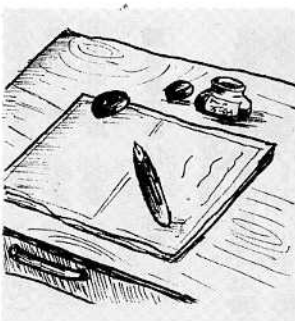
い……というところが万年筆の魅力で、背広の内ポケットに、さりげなく、しかし確かな存在感で納まって、人にある種の満足を与えてくれたものでした。

いずれブランド物の万年筆を持つてみたい、それまではこれでガマンしようと思った普通の万年筆は、時として出来の悪いものに当たると大変でした。

一番困るのはインク漏れ。何しろ内部に液体インクを収納しペン先へ毛細管現象の理屈で常時出てくるようになっていて構造ですから、これが過ぎるとキヤップの中にポタポタ、やがて内ポケットにしみ渡り、白シャツの胸に濃紺の模様を染め上げてしまいました。

そんな万年筆も今はなかなかころがっていません。主流はやはりボールペンでしょうか。

(ふるさとの道具生活史は今回をもって終了します)





この春、岐阜の高校へ進学した大口の今井宏明さんからうれしいお便りをいただきました。ご紹介しましょう。

東白川村のみなさん
こんにちわ。先日祖父に頼んであった
広報が届きました。

久しぶりに村の様子を知ることができ、

うれしかったです。

特に六月号では、中学校体育大会の写真が載っており、

「僕も一年前には頑張っていたんだなあ」と昨日のことの



▲安江 勇樹くん

(元樹さん・郁さん長男＝中通)

神付の安江保民さん宅の「大町工房」で「羽蝶蘭」の展示会が開かれました。この展示会は、永瀬英登さん(平)ら愛好家を中心となつて約五十鉢を展示したものです。その名の通り、花のようすが蝶の羽ばたきを思わせるかわいらしい花です。



ように思えました。

高校生になつて五か月余り、毎日十*の道のりを自転車で行く張つて通学しています。全校生徒千三百人。最初は目が点になり、ものすごい学校へ来てしまったもんだ、と思ひました。何しろ東中の十倍の生徒数だから。でも今では友達もできて県岐阜商の生徒の一人として学校に溶け込んでいます。

とにかく部活の盛んな学校です。僕はEDP(情報処理)の部に所属しています。資格試験がたくさんありますが結構楽しくやっています。

友達に東白川村のことを話すと目を点にして聞いています。

例えば三六〇度山ばかりとか、信号機が二か所も無いこと、先生も生徒も友達みたいなもんだなどなど。夏休みには是非一度東白川村を見せてあげたいと思っています。

東白川を離れてみて「やっぱ東白川はいいなあ」と良さがいっぱい見えてきたように思っています。友達に自慢できる東白川村をいつまでも残しておいて下さい。

県立岐阜商業高等学校一年生
今井宏明(羽島郡岐南町)

お話を を きかせて ください

独居老人訪ねある記

だそうです。特にゲートボールは、練習のある日は、歩いて五加運動場まで通っているとのこと。

「うちから三十分くらいで五加運動場まで行きます。みんなみねさんにや

「山の中で一人で寂しいことはないかね」とみなさん心配しとくれるし、外へ出ると息子夫婦も一緒に住むように話してくれますが、まめなうちは、やっぱり家が一番ええ」と話してくれたのは、大正五年生まれ、七十五歳の池井みねさん(久須見)。

みねさんはご主人と死別されて以来六年間、一人で暮らしてみえます。

「男の一人暮らしと違って、女は炊事や洗濯は、ずつとやつとるし、野菜や、お茶、花も作っているのだから、それがたくさんあって、あまり寂しいと思つたことはありません。

あつという間に月日がたつたという感じですね」と六年間を振り返つての話。

楽しみは、週二回のゲートボールと月一回のせらぎ荘デイ・サービス



池井みねさん(久須見)

「今年の夏は、雨も多いし、さびい。今日も昼からゲートボールやけど今にも降り出しそうやね」と空を見上げながら話してくれました。

この歩く習慣と三年ほど前から飲み始めたという「ニンニク粒」というお薬が健康の秘訣だとか。

わたしの作品



▲「レタリング「朝」」
東白川中学校1年生
河田 美佳さん (西洞)



▲「書きたいことなあに？」
東白川小学校2年生
古田悠一郎くん (平)



▲「きんぎょ」
神土保育園
まつぎわまりなちゃん(平)



▲「レタリング「夜」」
東白川中学校1年生
古田真由子さん (柏本)



▲「アルミ缶の変身」
「へんな女の子とぼうし」
東白川小学校5年生 今井智恵美さん (大沢)



▲「はつかだいこん」
神土保育園
おおつぼゆりなちゃん (平)

● 短歌

(広報に歌壇が設けられて以来約十八年間、投稿をされた
安江幸さんが他界されました。謹んで御冥福を祈ります)

- 今朝張りしビニールハウスの屋根照らす十五夜の月(なご)中空(なご)にあり
二首 故安江 幸
- 丈余なる石楠花の花咲き満ちて初夏は吾が家の庭に溢るる
- 念願の瓦葺替へ雨漏りの音無き梅雨の夜を安らげり
- 梅雨晴を紫紺にお指染めにつつひねもす茄子の無駄花を摘む
- 陽を浴びて少年自転車を洗ひるるホースの水に虹生まれつつ
- 降り続く梅雨は荒れつつ野を山をたたきて谷に出水溢るる
- 暑さ増す午後の一と時雀等は柿の葉繁れる枝で囀えする
- 華麗なる御結婚の儀切り抜きて老の日記に張りて残さむ
- 老母は真白き髪となりませり富士びたい薄く残りしままに
- 移し植ゑ一年をへて漸くに牡丹一つ咲けりあでやかなる紅
- 泥くさく芽むく如き濁流に南瓜の蔓が今し流れる
- 過ぎし日の父の草笛まろやかに初夏の広野に響くまぼろし
- 物つくる農のたのしみ捨て難く地下足袋履けば老を忘るる
- 満開の紫陽花の赤き花切りて玄関に押し梅雨晴れを待つ
- 臥して聴く山鳥の声身に沁みて何かわびしく母を偲ばす
- 夜毎見る螢飛ぶ池は吾が自慢涼みつついつか肌冷えくる
- 近きし君涙乾かぬ思出よ定めと云へど悔しさ残る
- 淡たん病状語る病む友の声に聞き入る心痛みて
- 瀬を連る白き光は絶えまなく緑濃き飛驒川今日も流るる

あなたの作品をお寄せくださいー初心者、とくに若い人たちの投稿を歓迎します●偶数月の二十日までに神土伊藤重雄宛に出して下さい。
*七月号「広報文芸」で狂俳の次回の問題あいつはあいつの誤りでした、おわびし訂正します。

広報文芸



古文書に接している
と、時として珍しいこ
とに遭遇す
とに遭遇す
神代文字がそれ
だ▼この春、教育委員会から村
指定となつた有形文化財「蔵多
日記」の続編ともいうべき、も
う一冊の小さな記録が発見され
た。その中に珍しい文字が書か
れている。それは日本で用いら
れている漢字、ひらかな、カタ
カナのいずれでもない、まった
く別の文字である▼漢字が伝わ
る以前は日本に固有の文字はな
く、それまでの事柄は語部によ
って口伝えに伝えられてきたと
一般的に考えられている。とこ
ろが、それ以前に神代文字が存
在したという説もある▼神代文
字とは日文、天名地鎮、阿比留
文字などのことで、その形態は
様々である▼神代文字について
は、平田篤胤の『神名日文伝』
などその存在を論証する働きが
あったが、古くから肯否両論が
あって、現在は後世の創作であ
るという説が有力のようだ。